



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校

2021年10月8日14号

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子ども育成—

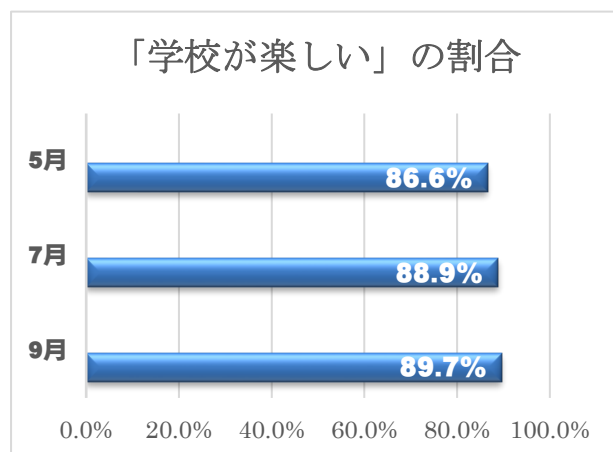
前期終了～それぞれの成長を認めて～

御理解・御協力ありがとうございました

本日で、令和3年度の前期が終了しました。1年生は97日間、2年生から6年生までは98日間の登校でした。このおよそ100日間で子供たちは、各学年の発達段階に応じて様々な体験をしてきました。その成果が、本日配付した「あゆみ」に記載されています。前期のそれぞれのお子様の状況の詳しい内容については、夏季休業中の個別面談で各担任よりお話をさせていただきました。ですから今回の「あゆみ」には、各教科の評価観点に応じた達成状況が、絶対評価で記されています。子供たちのがんばった成果とこれからの課題が読み取れます。大いにほめて、課題についてはどのように克服していくか家族で話し合ってみてください。

さて、4月当初に、子供たちは前期の目標を決めました。学習面や生活面についての具体的な目標です。保護者の皆様はこの目標をご存じですか？子供たちは、前期にこの目標に向けて、取り組んできました。学習はもちろん、生活面でも社会人としての基礎を学ぶべく日々学校で生活しました。一人一人の達成度は違っていますが、確実に言えることは、それぞれが成長していることです。その成長を本人が自覚し、さらに家族が認めてあげることで、その成長の加速度はますます増していきます。小学校で学んだことを大人になってからも覚えているのは、この小学校の時期が人格形成の上でとても大切になってくるからです。さらに小学校期は、人生12年のうちの半分に当たる6年間を学校という集団生活の中で育つ、大切な時期になります。大人と同じように、人間関係で悩み、苦しむことも出てきます。ぜひこの大切な小学校の時期の子供たちを、家族と学校で支えながらその成長を支援していきたいと考えます。職員一同、校訓「ほんきであれ」のもと、前期の成果と課題を明確にして、後期の指導に活かしていきたいと考えております。

学校生活アンケート「学校が好き？」



学校生活アンケートの項目の中に、「学校は楽しいですか」という質問があります。それを過去3回にわたり集計してまとめたものが、上記のグラフになります。

子供たちにとって、学校は楽しく安全、安心な場でなければなりません。左記のグラフからは、ほぼ90%の子供たちが「とても楽しい」「楽しい」という回答を出しています。しかし、学校が目指すべきところは、その数値が100%になることです。回答の中に「どちらでもない」「楽しくない」「まったく楽しくない」の回答もあることを肝に銘じ、全校児童が「楽しい」という気持ちになれるよう、全力を尽くしていきたいと考えます。

「まったく楽しくない」の回答もあることを肝に銘じ、全校児童が「楽しい」という気持ちになれるよう、全力を尽くしていきたいと考えます。

*学校日より「ほんきであれ」は、ホームページでもご覧になれます。

<後期の主な行事予定>

- 10月14日(木) 後期始業式
- 18日(月) 1年生遠足
- 11月 2日(火) 香取郡市小学校陸上大会
- 12月 9日(木) 校内マラソン大会
- 24日(金) 冬季休業(～1月5日)
- 1月11日(火) 校内書初め大会(～12日)
- 2月21日(月) 県標準学力テスト(～22日)
- 3月 1日(火) 学年末PTA集会
- 3日(木) 6年生を送る会
- 17日(木) 卒業証書授与式
- 24日(木) 修了式



*コロナウイルス感染症拡大により内容を変更する場合があります。